

『 節目の歳 ・ 新たな挑戦 』

新成人の年にあたり、新成人の皆様、ご家族の皆様におかれましては成人の年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。

一昨年はオリンピックをはじめ、各部活動の全国大会などの中止や延期、長期にわたる休校、リモートによる授業や仕事など、『新型コロナウイルスの感染拡大』によって大きな打撃を受けた一年になりました。

また、普通に学校へ通うこと、お店で食事をする事、友人に会う事すら制限された状況になり、今まで普通にあった『日常』というものが奪われました。

ただ、今もなおこのような不安の日々の中、マイナスな事ばかりでなく『大切なことに気づく』というプラスの面は、誰もがあったのではないのでしょうか。普段当たり前のように過ごすその瞬間がどれだけありがたかったのか、と知らされました。

そして誰もが、自分と向き合う時間も増え『新たな挑戦』『その後の目標』も生まれたのではないのでしょうか。

私は、高校からプロ野球読売巨人軍に入団し、東京で野球に打ち込んでいます。高校進学で長野市を離れ、今は長野県から離れましたが、より長野のことを考えより長野のニュースなどに反応する自分に気付きました。活動の場はどこであれ『ふるさと長野への思い』を心におき、社会の発展に貢献できる人間に成長し挑戦し続けたいと考えております。

『成人二十歳』とはいえ、まだまだ未熟者の私たちです。

今後も常に学び続ける姿勢を忘れずに、更に向上できるように歩んでまいります。これからも皆様方のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが本日、成人式の延期という形で『私たちに晴れの舞台』を用意して頂いた皆様、ありがとうございます。また、今まで私たちを支えていただいた全ての皆様に感謝し、『二十歳という節目の歳の決意を胸に』これからの人生を歩んで行くことを誓い、新成人代表の挨拶とさせていただきます。